



RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2013-2014 年度 No. 3 0

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F
ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2013-2014 年度 会長 水島政光、幹事 三角信行

2013-2014 年度 RI テーマ



「ロータリーを 実践し
みんなに 豊かな人生を」
(ロン D. パートン 会長)

例 会 記 録

第 1 7 0 7 回例会

平成 2 6 年 2 月 5 日(水) よいとこ井波

1. 点 鐘 会長
2. 国家「君が代」斉唱
3. ソング：奉仕の理想
4. 月誕生日：2月13日 坂井彦就君
2月14日 高瀬顕正君

6. 結婚記念日：2月11日 得永忠雄君
2月24日 河合耕一君



7. 会長の時間：



昨日は節分でした。成田山などの豆まきが放送されていました。近くでは安居寺が有名ですね。年男が豆をまいています。旧暦では正月にあたり年男が準備をしていたことが節分に豆まきをするのが年男になったようです。

8. 幹事報告①小矢部中RC30周年記念講演の案内

講師 直前RI会長 田中作次 氏

演題 「ロータリーの素晴らしさ」

日時 平成26年3月9日(日) 15時20～

会場 クロスランドおやべ セレナホール

② 第24回源流セミナーin 尼崎プログラムの案内

期日 2014年3月29日(土)

会場 都ホテルニューアルカイク

③ 確定申告用領収書の配布

④ 例会変更は事務局に確認してください。

9. 委員会報告：①坂井エレクト：今日から会場が変更になりました。弁当のごはんも温かいです。お茶も準備されます。駐車は交通広場か保育所跡に止めてください。できるだけ歩いてきてください。②岩崎広報委員長：ロータリーの友2月号について、人頭分担金について知るための7つのこと、寄贈の記事があります。③出席委員会：19名中、17名出席：89.47%

10. 横山豊介君より

昭和54年にこの場所にあった商工会館3階が井波庄川ロータリークラブの会場でした。菊野久太郎町長、高畑博副議長、八日町の上から軒並み会員でした。40数名で発足しました。会場準備等すべて会員でやりました。たいへん懐かしく、この場所で例会ができることに感慨深いものがあります。会員増強を頑張りましょう。

9. ニコニコBOX(SAA：本日11名)

横山豊介会員：昭和54年にここで井波庄川ロータリークラブとして誕生して、今日この会場に戻ってきました。こんな嬉しいことはありません。

小西会員：会場の雰囲気いいですね。一番近いところからのせいもありますが。明日は名古屋へ出張です。電車の中で来週の卓話の内容を考えます。

河合会員：結婚記念日のお祝いありがとうございます。本日卓話よろしく。

山本た会員：本日からよいとこ井波です。ギリギリに来ました。準備が立派に出来ていて良い雰囲気ですね。お手伝いできずスママセン。

高瀬会員：月誕生日ありがとうございます。年齢から言えば3番目になりましたが、生涯ロータリアン目指して頑張ります。

坂井会員：少し雪が降り景色が良くなりました。53回目の誕生日ありがとうございます。

山本え会員：近い会場で皆様の中で一番近くなりました。歩数を測ったら108歩でした。

得永会員：結婚記念日忘れないために選んだ建国記念日。それを忘れてしまいました。少子高齢化対策に邁進してます。

齊藤会員：新しい例会場に敬意を表して。

助田会員：欠席が多くてすみません。先日の結婚祝いありがとうございます。本日納車の為早退させていただきます。

中島会員：2月は世界理解月間ですね。2月23日を「世界理解と平和の日」と定められていますが、原点に立ち返りなさいということなのでしょうか？河合さん卓話で教えてください。今日から例会会場「よいとこ井波」です。とてもよいとこです。

卓話 「世界理解月間にちなんで」 国際奉仕委員会 河合耕一君



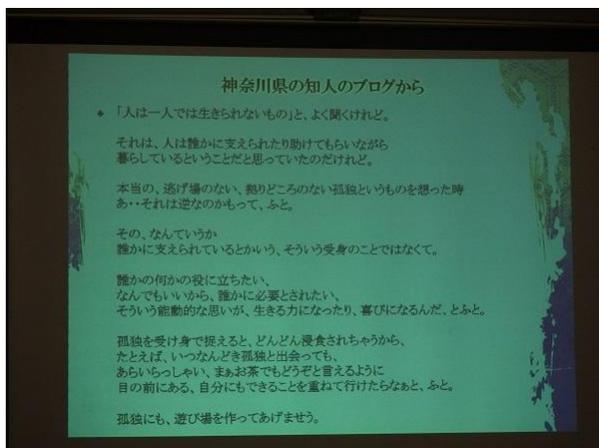
ロータリーの友より、2月は世界理解月間です。国際親善、海外の子供たちへの支援、国際交流行事など世界平和の活動が紹介されています。

その中で、横書き3pにロンD. パートンRI会長がポールハリスの初めの目標を紹介しています。「見知らぬ人

ばかりの街で、同じ価値観を分かち合う人と親睦のオアシスをつくる」という、シンプルなもの。

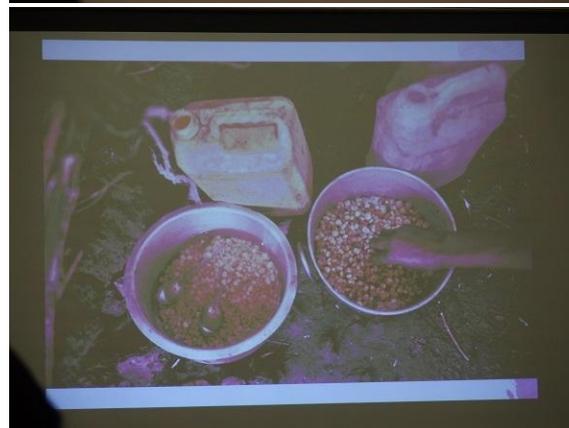
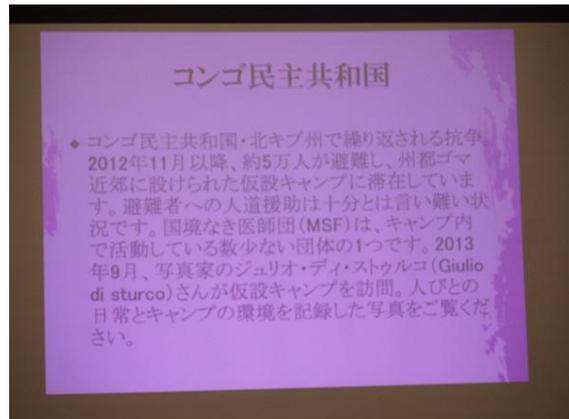
また、田中作次前 RI 会長は、自分の年度を振り返って、『平和の願い』と題して、「奉仕を通じて互いの違いに寛容になる。」の見出しに、「平和を選択したことによって、私たちは前向きな目標に力を注ぐ事ができるようになりました。」「他人を変えようとするのではなく、全ての人からものを学ぶ事があると認識する事です。」と述べています。平和について考え、奉仕を通じて平和をもっと現実に近づけることを訴えておられます。

話は飛びますが、神奈川県知人のブログにいい事が書いてありました。紹介します。



また、横書き 1 5 p には、川口北東 RC がパラオ共和国にごみ収集車を寄贈した記事があります。クラブ創立 3 0 周年記念事業でパッカー車を 2 台、パラオでゴミが大きな課題になっていたため、環境保全のために寄贈したそうです。元々、日本の統治下でもあった、フィリピンとグアムの中間にあるこの島は、サンゴ礁に囲まれた美しい島です。

それから、皆さんはロータリーで寄付をされていますが、個人的に、「国境なき医師団(MSF)」という団体から、寄付金のお願いが来る事があると思います。今、コンゴ民主共和国というアフリカ中部の紛争が止まない地域で、約 5 万人もの難民が出て、仮設キャンプ等に滞在しています。避難者への人道援助が充分でないため、この団体がキャンプで活動をしています。この団体への寄付も非常に大事だなと感じています。仮設キャンプ内の様子を写真家のジュリオ・ディ・ストゥルコさんが撮影していますので、紹介します。雨露をしのぐだけテント、充分でない食糧、水、大変な生活です。



今回は十分な資料を用意できず、次回に乞うご期待！